

映画

それでも獅子は 旅を続ける

人類学カフェ
× フィールドプラスカフェ

2023年
2月25日(土)

18:00 開場 18:15 開演
(21:00 終了予定)

～山本源太夫社中 伊勢大神楽日誌～ を観る + 江戸太神楽実演

「それでも獅子は旅を続ける～山本源太夫社中 伊勢大神楽日誌～」
制作：国立民族学博物館／制作年：2022年／監修：神野知恵・山中由里子／上演時間：89分



コロナ以前の伊勢大神楽の総舞(2018年1月、滋賀県近江八幡市、神野知恵撮影)

獅子舞や曲芸を演じながら旅を続ける伊勢大神楽の人々に密着し、コロナ禍での生活を追った映像民族誌「それでも獅子は旅を続ける～山本源太夫社中 伊勢大神楽日誌～」を上映します。映画の監修者である神野知恵氏のほか、江戸時代に発展した東京の太神楽を生業とする鏡味味千代氏も参加。上映後は、東西のダイカグラ（大神楽／太神楽）の歴史や上演形態の違い、その魅力や、コロナ禍を経た現在の状況などについてお話を伺います。また鏡味味千代氏による太神楽の実演も行われます。

入場料：無料（ワンドリンク制）※要事前申し込み

場所：Space & Cafe ポレポレ坐（東京都中野区東中野 441 ポレポレ坐ビル 1F）

JR 総武線 東中野駅 西口より 徒歩 1 分

本イベントの情報の詳細（AA 研基幹研究人類学ウェブサイト） >>>
<https://anthropology.aa-ken.jp/activity/event/daikagura.html>



【共催】
東京外国語大学フィールドサイエンスcommons (TUFISCO)
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所基幹研究人類学「社会性的人类学的探究：トランスカルチャー状況と寛容／不寛容の機序」
『フィールドプラス』編集部
科研費基盤 B (21H00643)「コロナ状況」下で育まれる芸能—危機への応答・身体性をめぐる交渉・社会との関係(代表：吉田ゆかり)



Space & Cafe
ポレポレ坐
ILCAA
TUFISCO